



第2510地区 第11グループ 2013~2014

函館北ロータリークラブ会報

2013~14年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

2013~14年度 国際ロータリー会長 ロンD. バートン

森 秀樹 会長 テーマ “51年一歩前進 そして感謝の心”

★会長 森 秀樹 ★幹事 弗田和則

- ・例会場：ロワジールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870
- ・ホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

《第2428回例会》第40号 5月14日(水)

本日のプログラム

職場訪問 函館地方検察庁

2013~2014 <第2427回例会>

第39号 5月7日の記録



5月7日 卓話
NPO法人函館プラネタリウムの会
村井 茂氏

- ◎司 会 森 秀樹 会長
- ◎斉 唱 君が代、奉仕の理想、四つのテスト

- ◎会長報告 森 秀樹 会長
- 5月より勤務いたしました合同事務所事務局員 笹井 香織さんをご紹介します。

- ◎委員会報告
- 職業奉仕委員会 渡部 二康 委員長
次週の検察庁見学において、駐車場の件では会員皆様にご迷惑をおかけいたします。駐車可能台数は5台です。庁舎裏側に北RC用に確保していただくことになっています。駐車される方に場所をFAXにてご案内いたします。なお、増田会員の事務所に駐車可能です。増田会員ありがとうございます。

- ◎幹事報告 弗田 和則 幹事
- 当クラブ次週14日(水)の例会は、函館地方検察庁で移動例会、21日の例会は18日(日)に変更し開催いたします。
- 例会終了後、理事会を開催いたします。
- 今年度活動報告と次年度活動計画ですが、正副委員長会議が都合により2週間ほど遅くなっています。早めの提出をよろしくお願ひします。
- 和歌山城南RCから会報が届いていますので回覧します。

- ◎親睦活動委員会 小河 博保 副委員長
ニコニコBOX投入報告
ゲストスピーカー 村井 茂氏
森 会長・弗田幹事・中川会員・増田会員
小笠原会員・深瀬会員……村井先生を歓迎して。石橋会員……ゴールデンウィーク 孫のお守りで楽しかったです。
藤田会員……カナダより娘夫妻と孫が来まして大変です。
山下会員・吉田会員・松見会員・南木会員……月初めです。
小河会員……結婚祝のお花ありがとうございました。

- ◎卓話 「宇宙の学校」函館校開校について
中川 洲平 会員
村井先生は赤川交差点で歯科医院を開業しております。以前、当クラブに10年くらい在籍しており、この度再入会をお願いしているところです。自作のプラネタリウムを亀田中野町に作り、子供たちを集めて星の観察会などを開催されております。

NPO法人函館プラネタリウムの会
村井 茂氏
まずは地球の住所ですが、この10年くらいでだいぶ変わってきました。地球は太陽系の中にあります。太陽系は直径が約1.6光年、天の川銀河のオリオン腕にあります。天の川銀河の直径は約10万光年。その中に

星の数が2,000億～4,000億くらいあるといわれています。そのような銀河が天の川銀河のそばにたくさんあります。それを局所銀河群と言います。それがたくさん集まって乙女座超銀河団と言います。観測可能な宇宙というのは現代では半径470光年、銀河の数は4,000億個あるといわれます。無からはじまった宇宙は、まだまだ膨張しています。誕生してから約138億年ですので、光の速さの倍以上の速度で大きくなっています。

今一番明るく見える星は火星で、東に赤い星が見えます。月のとなりに木星が見えます。この火星と木星はマイナス3等星か4等星なので目立ちます。これを目印にみるといろいろわかります。今の時期は春の大三角、右側に冬の大三角が8時ころ両方とも見えます。春の大三角のアルクトゥルス、スピカ、デネボラが東の空に見えてきます。今晩はこれらの星が函館の空でも見えるはずですが、函館は南側は明るいため星は見づらいです。

函館にはプラネタリウムは1つありませんでした。ないものは、自分でできないかと考えました。10年前、私の子供がクラスで科学館をやることになり、ダンボール製でプラネタリウムを作ってみようということで、三角形のプラネタリウムを手作りで作りました。こんな手作りのものでも子供たちの行列ができました。ひょっとすると、子供たちは喜んでくれるのではと思い、小学校のお父さん4人が集まり、プラネタリウムのエアドームを作ろうということになりました。ブルーシートをガムテープで張り合わせて、実際に授業で使えるプラネタリウムを作ることになり、私の子供が小学校4年生のときですが、星の授業があるので、それにあわせて作りました。子供たちが入ってくると、拍手、歓声が上がり、子供たちが喜んでくれます。作ってよかったなという気持ちでいっぱいです。

エアドームはエアを入れるのに時間もかかり、一人でできないので、あまり良いものではないのですが、函館市営熱帯植物園へ持って行って10回ほどやりました。多いときで200人位集まりましたが、固定式のプラネタリウムを作る機運は高まりませんでした。

八雲のキャンプ場にも設置しましたが、私のプラネタリウムは割りと気圧が高いので、外でもできます。

未来大と共同でやっていますが、未来大のは室内専用のドームで気圧が低くすぐに膨らみ、軽いです。移動式のプラネタリウムを依頼された場合は未来大の先生に頼んでいます。

次に亀田中野町の民家を購入したので、それを改造してプラネタリウムができないかと考えました。

ドームハウスは日本中にあり、自分で作っている方も多く小樽まで見に行きました。なんとか私でもできるのではと思い始めました。ドームハウスを作るための計算式があり、そこに数値を入れます。直径4間の円を描くドームハウスを作るプログラムです。五角形6個と六角形10個でこのドームハウスはできています。約3ヶ月間かかりたくさんの方に手伝ってもらいました。

3年前には天文台もつくりました。直径20cmの反射望遠鏡をNPOの会員の方に提供してもらい、赤道儀を下につけました。これはコンピュータ上の星をクリックすると自動的に誘導される機能があり、非常に星が見やすく、大型天文台の仕組みを取り入れています。右下の開閉式窓はお風呂のフタを使い、上部の回転はキャストを利用してしています。

4年前にアンケートをとりましたが、52%の方が初めてプラネタリウムを見て、見た方の70%が面白かったと答えています。われわれの施設は不十分なもので、もっと良くして行こうと思っていますが、30万都市函館の唯一の全天上映可能なプラネタリウムとしての価値があるものと思っています。

羽田空港のプラネタリウムはプロジェクター2台で投影していますが、同様の画像が出せるよう、未来大の向山先生と一緒に開発しています。

「宇宙の学校函館校」についてですが、JAXAが主催です。北海道では5校目で他は教育委員会がやっています。全国では50校以上あります。家族単位で実験を行い、その報告会を行います。親と子が一緒にパネルを持って報告します。ぜひこういう活動を応援してください。

毎月第4土曜日午後7時からプラネタリウム上映会を亀田中野で行っています。

(会報担当者：吉田 勤 委員)

建築設計・工事監理、既存建築物耐震診断、既存建物老朽度調査



株式会社 北匠建築設計事務所

代表取締役 松見 修二

〒041-0853 函館市中道1丁目14番1号

TEL(0138) 51-1650 FAX(0138) 51-1571

(広告掲載：松見 修二 会員)

◎ 4月16日出席報告 (増田 定雄 委員長)

会員	21名	出席率対象会員	21名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	19名	当日欠席	2名
他クラブ出席	2名	出席合計	21名
出席率		100%	

次回のプログラム

平成26年5月18日(日) (5月21日(水)の移動です)

野外家族会

於 グリーンピア大沼 午前9時00分～

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番